

【改訂2版 公共工事発注者のためのコンプライアンス】発刊のお知らせ

令和4年9月発刊

公共工事では、すべての手続に高い透明性・公平性が求められます。このため、入札・契約に関しては、公共工事入札契約適正化法をはじめ、建設業法、公共工事品質確保促進法、会計法、さらには刑法、官製談合防止法などによって、公共工事発注者が守るべきルールが規定されており、しかも、こうしたルールは変化を続けています。

最近では原材料費等の高騰を踏まえ、令和4年5月に公共工事入札契約適正化法に基づく指針が変更され、契約変更の必要性が生じる事情の例示に資材等の価格の著しい変動、納期遅れ等が明記され、また、同年8月には「発注者・受注者間における建設業法令遵守ガイドライン」が改訂され、原材料費等の高騰・納期遅延等の状況における適正な請負代金の設定及び適正な工期の確保が盛り込まれました。

今般、これらを踏まえて内容を見直し、改訂2版としてとりまとめました。公共工事発注者が担うべきコンプライアンス推進に是非ご活用ください。



【本書のポイント】

- 公共工事入札契約適正化法に基づく指針の変更(R4.5)、「発注者・受注者間における建設業法令遵守ガイドライン」の改訂(R3.7 及び R4.8)のほか、公益通報者保護法改正(R4.6 施行)など新たな制度の動向を解説
- 刑法の入札妨害罪や談合罪、官製談合防止法など、公共工事発注者が遵守すべき法令のポイントについて、事例やフロー図なども取り入れて分かりやすく解説
- コンプライアンスの遵守・実践のために必要な体制の構築等に役立つポイントを紹介

販売価格（税込）：会員 1,540 円（一般 1,980 円）＊会員は送料無料

購入はこちら☞ <https://tekitori.or.jp/pages/39/>

【お問合せ先】公益財団法人 建設業適正取引推進機構 企画業務部

TEL 03-3239-5061 FAX 03-3239-5063